

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山商業高等学校		
実践者等	安原法子、吉岡万里恵、 水杉未樹、頭士真人	実践日	令和3年5月26日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	生徒総会		
対象生徒(学年等)	全校生徒		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Classroom、Meet		
実践の概要(ねらい等)	生徒総会でのClassroom、Meetの活用		
実践の内容			
<p>議事の進行は別室で行い、Meetを利用し各HR教室へ配信し、議案の承認や質問などをリアルタイムで行う。</p> <p>●各HR教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任のChromebookをつなげ、Meetに接続し(マイクはオフ、カメラはオン)プロジェクタでスクリーンに映す。 Chromebookは教室の黒板右側のラックの上からクラス全体が映るように配置する。 ・全員が着席し準備ができたなら、中央委員はカメラに向かい手でOKの合図を出す。 ・議長・副議長から承認を求められたら、中央委員はクラスの拍手をしている人の人数が過半数を超えていれば○、そうでなければ×をカメラに向い手で合図を出す。 ・質問がある場合は、中央委員がカメラに向かって挙手をする。議長からマイクをオンにするよう促されてから、マイクをオンにして発言する。発言後はマイクをオフにする。 <p>※画面は「自動」にしておく。発言者に応じて画面が切り替わらなければ、発言しているクラスが大きく映るように担任で操作する。</p> <p>●別室(生徒会、各種委員長、議長・副議長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発言者は発言するタイミングで発言場所(カメラの前)に移動し発言する。 ・承認は、各クラス中央委員が把握し、クラスの過半数が承認していればカメラに向かって○を出す。(承認していなければ×を出す。) ・質問があるクラスはクラス担任のChromebookのマイクをオンにし、カメラに向かって質問者が質問する。別室にいる生徒会役員は、その質問を受けて返答する。 <p>※画面は「タイル表示」にしておく。資料については必要な場面で画面共有にする。</p>			
参考となるHP等			

